

伊勢崎賢治さんと

米村明美さんが外交を語る

6/22 (sun)

18:30 開演

兵庫県中央労働センター
2階大ホール

地下鉄 県庁前駅西へ徒歩8分

阪急・神戸高速 花隈駅北へ徒歩10分

JR・阪神元町駅 西北へ徒歩15分



伊勢崎 賢治

日本の平和学研究者。東京外国語大学名誉教授。元国際連合東ティモール暫定行政機構上級民政官。元国際連合事務総長元上級顧問。



米村 明美

2025年～れいわ新選組政策委員。1959年広島市生まれ。母子家庭で育つ。経済力・家庭環境による教育格差を体験し、教育で平等な社会を築くことを決意。英会話学校、P&Gで資金を貯め、米留学。米州開発銀行等を経て、ユネスコで教育専門家として勤務。アフリカ・セネガルで山本太郎の街頭演説をYouTubeで聞き、れいわ新選組の政策に共感し、28年ぶりに帰国。3年間大学で貧困、紛争、環境問題等を教えながら、れいわボランティアに参加。コロンビア大学教育博士。

日本で常識とされることが日米地位協定の現状など世界的にみて歪んでいることがあります。

アフガニスタンで武装解除などを担ってきた「紛争解決請負人」であり、れいわ新選組で外交・安全保障を担当する伊勢崎賢治さん。

そして、元国連職員（ユネスコ）であり「核なき社会」を訴える米村明美（参議院兵庫県総支部長）とが日本の外交のあるべき姿を語ります。

「日本の常識と世界の非常識」